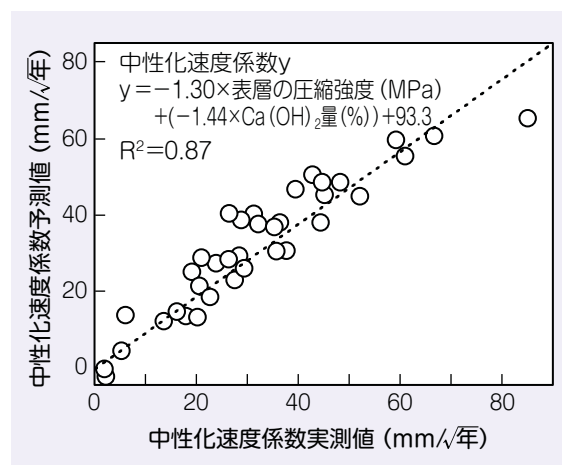


## 実環境を考慮した高炉セメントコンクリートの 中性化速度評価

上原元樹 鶴田孝司 佐藤隆恒

高炉スラグ微粉末を使用したコンクリートにおいて、現行の促進中性化試験の結果が実構造物における中性化の挙動と必ずしも一致しないことが報告されてきました。そこで、高炉スラグ微粉末を含む種々の配合のコンクリート、モルタル供試体を作製し、実構造物の置かれた環境を考慮して種々の養生および試験条件の下で促進中性化試験を行いました。その結果、実環境における高炉スラグの置換が中性化に与える影響は、促進試験における高濃度CO<sub>2</sub>環境下と比較して小さく、普通ポルトランドセメントのそれと比較して大きな差はないことがわかりました。また、実構造物では、養生条件の影響を強く受ける表層部分の圧縮



強度あるいは反発度とCa(OH)<sub>2</sub>量を考慮して中性化に対する抵抗性を評価できるものと推察されました。